

2014 年 12 月 13 日 (土)
第 1 回クリスマス・マーケット
in 宮城学院女子大学

レクチャープログラムのご案内

WEIHNACHTSMARKT IN MIYAGI GAKUIN

CHRISTMAS MARKET IN MIYAGI GAKUIN

MARCHÉ DE NOËL À MIYAGI GAKUIN

あなただけのクリスマスを探しに来ませんか

13:30~14:30

トーク「クリスマス・マーケットって何？ 冬を楽しむドイツのクリスマス」
宮城学院女子大学准教授 櫻井美幸

ミュンヘン、アウクスブルク、ライプツィヒ、ドレスデン、ニュルンベルク、フランクフルト。12月、今まさに、各地でクリスマス・マーケットが宴たけなわのドイツ。本学ドイツ中世史の専門家が、現地のホットな情報をたっぷり取材してきました。ドレスデンとフランクフルトではどちらのマーケットの歴史が古い？ 一番美しいマーケットはどこか？ 一番大きな規模のマーケットはどれ？ どんなものが売られていて、人々はどんなふうにマーケットを楽しんでいるの？ ドイツ各地の「お国自慢」を、歴史のトリビアに織り交ぜながら楽しく解説します。

14:45~15:15

リーディング・パフォーマンス「聖書のなかのクリスマス」出演：Kuronas

南ドイツのシャガールと称されるケーダー神父の描く、あたたかな絵に彩られたドイツの絵本「わたしの聖書」。苦しみや悲しみのさなかにあっても、ふとそこにあるほのかな希望に気づかせてくれるかのような、控えめな赤いバラがどこかに必ずついているこの素敵な絵本を、リーディング&ミュージックユニット Kuronas が、リーディング・パフォーマンスに仕上げます。Kuronas は、フリーランスアナウンサーで宮城学院女子大学日本文学科 OG の黒田弘子さんと、フリーランスギタリスト那須尚平さんのユニット。静かで優しいクリスマスを味わいにおいでください。

15:30~16:30

トーク「20 世紀を駆け抜けたステンドグラス作家 ガブリエル・ロワール」
宮城学院女子大学准教授 間瀬幸江

宮城学院キャンパスの礼拝堂には、見る者を圧倒する 3 枚の巨大なステンドグラスがあります。デザイナーは、ガブリエル・ロワール (1904-1996)。ベルリンのカイザー・ヴィルヘルム大聖堂をはじめ、カサブランカ、サンフランシスコ、箱根など、世界中の宗教建築や美術館などのステンドグラスを精力的に手がけた、20 世紀を代表するステンドグラス職人です。「誰もが知っているあの建築の、あのステンドグラス」を多数手がけながら、なぜ彼は、日本でもフランスでも、アート界で無名のままなのでしょう。この知られざる巨星の仕事を追いかけてながら、無名性の世紀、メディアの世紀、祈りの世紀としての 20 世紀を振り返ります。

会場：宮城学院女子大学講義館 2 階 201 教室

どなたでもお聞きいただけます（入場無料）

主催：大学と地域で創る桜ヶ丘まちづくりプロジェクト
実行委員会

協力：宮城学院女子大学地域連携センター

問い合わせ先：TEL022-277-6138

駐車場に限りがありますので公共交通機関をご利用ください

クリスマス・マーケット全体のプログラムは、大学 HP に掲載されています。マルシェ、ワークショップなど盛りだくさん！